人にやさしく
地球にやさしい
大日新聞
59号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法　水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます
BIGSUN
RX工法

スカイレジンアクアエポシステムが広島市水道局の現場で採用されました

はじめて広島市水道局の現場（広島市内の調整池改修工事）でスカイレジンアクアエポシステムを採用頂いてから10年以上が経過しました。以降、配水池や調整池の新築・改修を問わず様々な現場で採用頂いています。今回、広島市水道局の現場としては過去最大規模の改修現場で採用頂き、先日無事施工も完了しましたので紹介させて頂きます。

まずスカイレジンアクアエポシステムについて簡単に説明しますと、現在の製品構成（素地調整材スカイレジンEPC－T＋エポキシ防食材スカイレジンAQ－2500）になり、来年で発売20周年となる水系エポキシライニング工法です。日本水道協会規格JWWA　K143（2017）にも適合した材料で、全国の浄水場、配水池、調整池等の浄水施設で採用されています。

従来の強制乳化型エポキシライニング材と異なり、硬化物中に界面活性剤を含まないため、耐水性・耐薬品性に優れ、水系材料のため臭気も少なく、湿潤接着性にも優れたエポキシライニング材です。

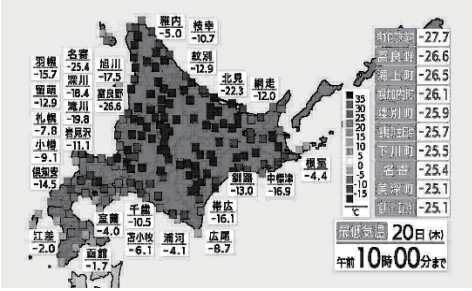
水道用コンクリート施設で使用されるエポキシライニング材では施工後の臭気が問題となる事が多いのですが、スカイレジンアクアエポシステムは水系材料であるため臭気のトラブルが無く、施工する職人さんにとっても安全な材料となっております。

さて、今回改修工事を行ったのは広島市内から車で10分程の小高い山の上にある配水池です。築造後半世紀以上が経過し、水槽内は昔に施工されたタールエポキシ樹脂塗料が残存していました。まずはこの旧塗膜を撤去、断面修復を行った上でスカイレジンアクアエポシステムの施工という流れになりました。地下埋設型の水槽はほぼ同じ大きさの一号池と二号池が隣接しており、今回は一号池の改修工事を行ったのですが、一号池だけでも施工面積は5000㎡以上の巨大な規模で、施工業者を悩ませたのが槽内に林立するコンクリートの支柱でした。

今回、天井面はアクアエポJ－1工法、床面と壁面はすべてアクアエポJ－2工法で改修する事になっており、全部で102本（！）もあるこのコンクリート支柱にもすべてガラススクロスを貼り付けなければなりませんでした。（工事も終盤に掛かった頃、職人さんに聞いたところ、この支柱の防食施工が一番手間だったらしく、「一生終わらない気がした。」そうです。）とは言え、そこは最初に採用頂いた現場から10年以上もアクアエポを施工してくれている施工業者だった事もあり、施工が始まれば特に大きな問題もなく、まるで新設したかのように綺麗に仕上げていただきました。

完了検査も無事一発合格で、3月中旬から施設の供用を開始したそうです。今後、老朽化した水道施設の改修工事の増加が見込まれ、より環境にやさしい材料が求められる中で、ますます「スカイレジンアクアエポシステム」の需要は増していくものと思われます。今後共、「スカイレジンアクアエポシステム」並びに弊社製品をよろしくお願いいたします。

マイナス環境でも伸びる弾性シール材「スカイシールF－1・F－2」



1月20日は暦上「大寒（だいかん）」（一年で一番寒さが厳しくなるころ）というだけあり、全国各地で寒さが厳しかったのをご存じでしょうか？特に北海道の朝の最低気温は、一番寒い箇所でマイナス27.7℃という想像を絶する寒さを記録しています。

弊社では、道路や橋のファインガージョイントに充填される弾性シール材「スカイシールF－1」やジョイントの延長線上の壁高欄のジョイントに使用する弾性シール材「スカイシールF－2」を上市販売しております。

道路や橋では温度変化や外力の働きで伸縮する変化が起きるため、それに対応できなければなりません。「スカイシールF－1・F－2」は、ポリブタジエンを主成分とする弾性シール材であり、優れた接着性、復元性、耐水性、耐久性を示します。硬化後は極めて柔軟性のあるゴム弾性体になるため、長期にわたってシール性、耐候性、耐震性を発揮する材料になります。

その弾性シール材の品質の指標となっているのが、NEXCO（東日本高速道路株式会社・中日本高速道路株式会社・西日本高速道路株式会社）の伸縮装置の弾性シール材の品質規格であり、弊社「スカイシールF－1」も、その規格に適合しております。

試験項目		NEXCO規格値	スカイシールF-1（NEXCO規格品）	スカイシールF-2（ノンサグタイプ）
最大引張応力（kN/m2）	−40℃	−	2690	2780
	−20℃	350以上	883	860
破断時伸び（%）	−40℃	−	450	400
	−20℃	500以上	810	470

話は今年の1月20日の「大寒」の日に戻しますが、北海道の一番寒かった場所（幌加内町朱鞠内：ホロカナイマチシュマリナイ）のマイナス27.7℃でした。

NEXCOの弾性シール材の品質規格ではマイナス20℃での試験条件までとなっておりますが、現実はマイナス20℃を超えてしまっています。弊社ではマイナス20℃以上の場合を想定し、更にマイナス40℃までの試験条件での試験を実施し、その有効性を確認しております。

マイナス40℃の環境でも「スカイシールF－1」で450%、「スカイシールF－2」で400%の伸びを有するということは、現実に十分対応できる商品であることがわかります。

マイナス環境下での伸びの試験をYoutube動画にも掲載していますので、ぜひご覧ください。検索もしくは左上QRコードからご覧下さい。

スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。
透明な塗膜な為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能

詳しくはYouTube大日化成チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

工場金属屋根（VUS500）

下地調整材シリーズ　他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE
スカイレジンWEは水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC－T
2材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材　下団1種合格品

エポフィラー
水系エポキシモルタルでありながら画期的な2材で使いやすい

プライマーE
各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース
＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞
コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

速硬
軽量
薄塗りから厚塗りまで可能
取扱簡単!!